

クロアチア共和国 (Republic of Croatia)

首都……ザグレブ
面積……約5.7万km² (九州の約1.5倍)
人口……約430万人 (2002年1月現在)
政体……共和制
宗教……カトリック
元首……ステイェパン・メシッチ大統領



from the world
世界の国
から

クロアチア 共和国

Republic of Croatia



観光産業を柱に投資の拡大を図る

美しい街として、「アドリア海の宝石」と称され、ユネスコの世界遺産に指定されています。また、7つの国立公園がありますが、その中でも湖と滝が織りなす手つかずの自然が美しいプリトヴィツェ国立公園は、日本人観光客にとっても人気があります。

一方、北部や西部の内陸地域は、オーストリア（ハプスブルグ王朝）などの影響が強く、首都ザグレブの周辺には温泉地が点在し、ホテルや療養施設も整っています。

観光はクロアチアにとって非常に重要な産業であり、今回プロモーションした21の案件の中にも、観光関連が数多く含まれています。

富山、福岡でも 盛況だったセミナー

滞在中（2月21日～3月27日）には、個別面談や案件のプロモーションのほか、東京、福岡、富山の3都市でセミナーを開催しました。

東京では投資中心に、福岡、富山では投資のほか経済全般や主に観光と食品の分野を紹介。特に富山では、サッカーの世界カップ・クロアチア代表チームのキャンプ地となっているため、歓迎ムードが非常に高まっていました。

富山はもちろん、福岡でも予想を上回る参加者が集まり、経済問題に関するかなり詳しい質問も多数あり、クロアチアに対する関心の強さがうかがわれました。

クロアチアのマグロが 日本に

プロモーションやセミナーを通じて、日本の企業は高速道路や港湾の整備などに高い関心を示しましたが、もうひとつ、日本とのビジネスにおいて忘れてはならないのがマグロです。

マグロの輸出の約5割が日本向けであり、しかも日本の市場でその高い品質が認められています。昨年からの輸出が急増しており、今後ともますます増加することが期待されます。

日本と違って、クロアチアでは魚を生で食べる習慣はありませんが、今年、ザグレブに日本食レストランがオープンするので、これをきっかけに日本食が浸透するかもしれません。私も今回の滞在中に刺身、寿司が大好物になりました。

サニ・リュブンチッチ
クロアチア共和国経済省 投資促進室課長
Mr. Sani Ljubuncic
Head of Division
Investment Facilitating Division
Ministry of Economy



プリトヴィツェ国立公園。湖と滝が織りなす美しい自然が人気(写真は2点ともクロアチア大使館提供)

中世の街並みが美しい古都ドブロヴニク

美しい海岸線と 中世の香り漂う街並み

クロアチアの魅力は、なんと言っても豊かな観光資源に恵まれていることです。特に地中海沿岸諸国、随一ともいわれるアドリア海沿岸の美しい街並みと島々は、貴重な財産であり、リゾート地として多くの観光客を魅了しています。

海岸線一帯は地中海文化とのかかわりが深く、歴史的にはギリシャやローマの影響が色濃く残っています。スプリットにある古代ローマの宮殿やプーラにある世界で3番目に大きいローマ円形劇場の遺跡はその一例です。

とりわけドブロヴニクは、中世の街並みを今に残すクロアチアで最も

